

令和5年度第2回 青森市学校給食運営懇談会概要

- 1 開催日時 令和6年3月1日(金曜日) 17:00～17:40
- 2 開催場所 市民図書館 8階 会議室
- 3 出席者 工藤裕司 青森市教育委員会教育長
齋藤美鈴 青森市教育委員
棟方丈博 青森市PTA連合会会長
伊藤 愛 青森市PTA連合会
越田 強 青森市小学校長会会長
今別幸司 青森市中学校長会会長
伊東玲美 青森県学校栄養士協議会
小野正貴 青森市教育委員会事務局教育部長(全8名)
- 4 主な意見

【学校給食における窒息事故の防止に向けた本市の取組】事務局説明

・文部科学省の通知を基に、青森市教育委員会としても改めて注意喚起通知を発出するとともに、校内放送による窒息事故の注意喚起を呼びかける放送用の原稿を送付するので、来週月曜日から各学校で取り組んでいただきたい。

さらに、給食を安全に食べるための注意事項を記載した掲示物を作成したので、児童生徒の見やすい場所へ掲示し、注意喚起に活用していただきたい。

こうした取組を行いながら、特定の食材を除かずに、安全安心な給食の提供に努めていきたいと考えている。

【献立作成における食材の選択】

- ・うずらの卵は、子ども達にとって、特別な食材の一つなので、継続して献立の中に取り入れたいと思っている。他の食材でも喉に詰まりやすい食材はあるので、ゆっくりよく噛んで食べるなど注意喚起をして提供していきたいと考えている。

【学校生活における対応】

- ・誤嚥により、死亡する子供で一番多い食材は母乳、次にお菓子、肉とか魚とか、つまり、色々な食材にリスクがある。だからこそ注意して食べる必要がある。以前、米粉パンで窒息する事故があったが、早食いによるものであったので、その後、ちぎって食べるなど注意喚起した。今回もそういう対応でいいと思う。
- ・学校では、春休みにエピペンとかAEDの使い方の講習を行うので、この時に窒息時の対応も加えれば、緊急時に先生方が対応できるのではと感じた。

- ・他市の事故であっても、身近に起こることだと捉え、今回はたまたま、給食のうずらの卵で事故となったが、突き詰めると原因はマナーや食べ方に繋がっていると思う。
- ・改めて学校生活全体を見直し、市が提案した指導を徹底していくことが大事だと思う。
- ・子ども達にとって、給食は楽しみなものであり、中でも、うずらの卵とか危険が伴うものに限って子ども達は大好きである。
- ・給食は、先生が子ども達とただ単に、ご飯を食べるのではなく、これから生涯にわたって、ものを食べ、楽しんで、そして健康に役立てていく、これを指導する場が給食の時間だと思っている。
- ・これを機に、「落ち着いて」、「よく噛んで」など毎日指導してきているものをさらに徹底することが大事だと思う。また、これはすべての活動に通じることだと思うので、日常生活の指導にも役立てていけるのではと思う。市が提案した案でいいと思う。

【家庭等における対応】

- ・以前、喉つまりした児童を2回救ったことがあり、一人目の原因は飴玉、もう一人はリンゴであった。どの食材にもリスクはある。エッグカレーがでると子ども達は喜んでいる。危険だから排除するのではなく、対策を行うことでいいと思うので、市の考えに賛成する。
- ・家庭では、今回のニュースを聞いたときに、「ちゃんと噛む」ように伝えた。子どもは早く食べようと急ぐと噛まない。だからといって噛まなくてもいいような柔らかい危険ではないものばかり給食で出すのではなく、ちゃんと噛むことを伝えることが大事、給食でも家庭でも、噛むことは大事だということを学んで欲しいので、市の提案に賛成する。

【本市の取組（案）の活用例】

- ・今後の献立で、3月及び4月はうずらの卵を出す予定はないが、喉に詰まる可能性があるものは様々あるので、学校で指導していただきながら、対応していただきたい。
- ・放送用の原稿については、校内放送により先生方にも注意喚起し、毎日やっていただければ、自然と身につくのではと思っている。
- ・おかわりがあると子ども達は早く食べなければと思うので、人気の献立の時には、おかわりが無いように盛り付けるなど先生方に工夫していただければと思っている。

【まとめ】

- ・今回の事故は、飲み込んでしまったこと。対処方法が悪かったこと。この2つのことが重なって、事故となったと思っている。学校でも家庭でも起こりうることだと思う。正しい知識を身に付けておくことは重要なことなので、各学校での対応をお願いいたします。
- ・人気のあるものを提供していくことは、子ども達へ楽しい給食を提供するうえでも大切。注意喚起しながら食べさせるという形で取り組みたい。
- ・この懇談会終了後に、通知を送付させていただき、既に学校では指導していると思いますが、改めて、月曜日にもやっていただきたい。また、御出席された方々には、周知していただきたい。本日は、大変、心強い御意見をいただきありがとうございました。どうかよろしくをお願いいたします。